

運転前の準備

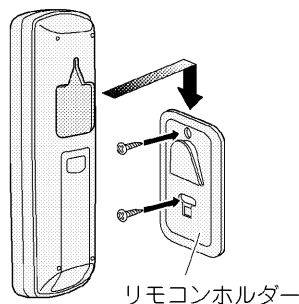
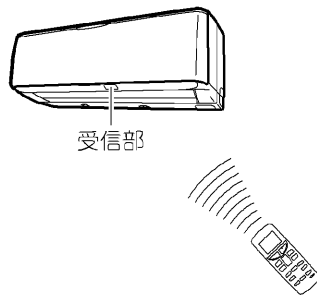
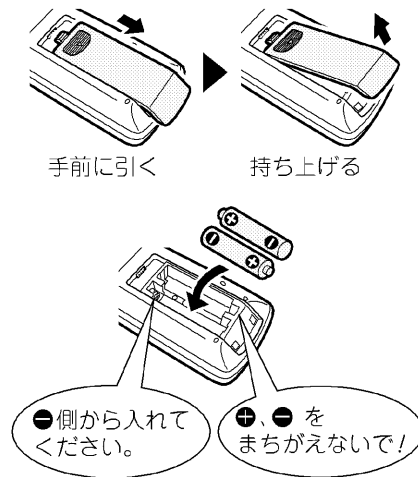
電池について

- 電池を廃棄するときは、端子にテープなどを巻き付けて絶縁してください。
(他の金属や電池と混じると発熱・破裂・発火の原因)
- 交換のめやすは約1年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、2本同時に新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
- 乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、交換時期が早くなる場合があります。
- 付属の乾電池は、最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。
- 液漏れや破裂による故障やけがを避けるため、長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。

リモコンについて

- 落としたり水にぬれないようにしてください。
(液晶部が破損することがあります。)
- 電子式点灯方式の蛍光灯(インバーター蛍光灯など)や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようなときには、販売店にご相談ください。
- リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。

リモコン



■電池を入れる

交換のめやすは約1年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、2本同時に新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

1 電池カバーのマークを指で軽く押さえ、手前に引いて持ち上げる。

2 単4形アルカリ乾電池を2本入れ、電池カバーを閉める。

- 単4形アルカリ乾電池以外をご使用になると正常に動作しない場合があります。
- 傷付き防止のためリモコン表示部に保護シートを貼っています。使用時はシートをはがしてください。

■使いかた

- 送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
- 送信できる距離は約7mです。

■壁などに取り付ける場合

1 信号が受信される場所を選び、付属のネジで取り付ける。

2 背面の穴をリモコンホルダーの凸部に引っかける。

ワイヤードリモコン接続時、ワイヤードリモコンからはおそうじサインをリセットできません。
付属のリモコンでリセットしてください。

リモコン

運転前の準備

室内ユニット

■光触媒集塵・脱臭フィルターを取り付ける [▶24ページ](#)

■電源プラグをコンセントに差し込む
電源プラグのない機種はブレーカーを入れる

- 電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入れると、
 - ・フラップ(上下風向調節羽根)が一度開き、また閉じますが、故障ではありません。
 - ・ダストブラシが動く音がしますが、故障ではありません。
- 運転中の停電などで、フラップが開いたままの状態から電源が入ると、フラップが完全に閉じきらない場合があります。
運転すると、正常な位置で運転することができます。

上手な使いかたについて

- 適度な室内温度設定は節電につながります。

＜おすすめ設定温度＞
冷房時…26℃～28℃
暖房時…20℃～22℃

- 窓にはブラインドやカーテンを使用すると、直射日光やすきま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。

知っておいてください

- エアコンは運転しないときでも、電力を消費します。
[▶38ページ](#)
- シーズンオフなど、長期間使用しないときは電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

運転条件

- 下表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。また、ドライ・冷房運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

ドライ	
屋外温度	18℃～43℃
室内温度	18℃～32℃
室内湿度	80%以下
冷房	
屋外温度	21℃～43℃
室内温度	21℃～32℃
室内湿度	80%以下
暖房	
屋外温度	－10℃～24℃
室内温度	27℃以下

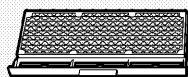
付属品



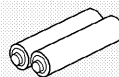
リモコン



リモコンホルダー



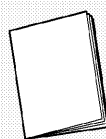
光触媒集塵・脱臭フィルター
(黒色・2枚)



単4形アルカリ乾電池
(2本)



リモコンホルダー取付ネジ
(黒色・2本)



取扱説明書



保証書

エコ自動運転

ワンタッチ操作で室内・屋外温度に応じた自動運転を行います。

エコ自動運転について

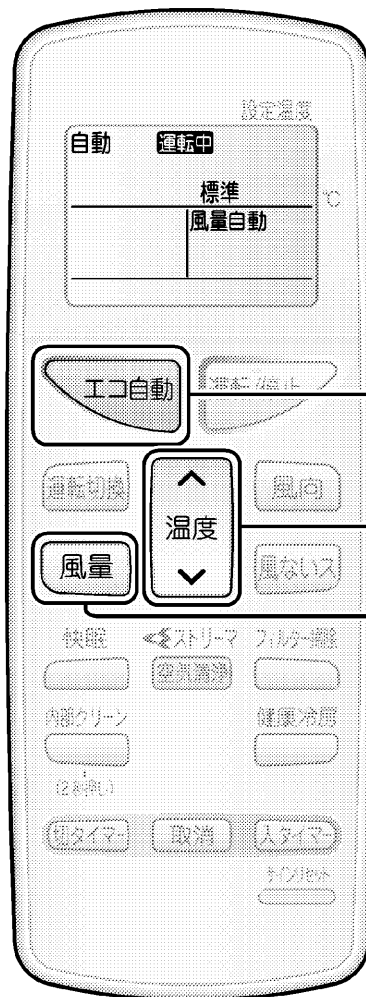
エコ自動運転を行うと、室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モード(ドライ、冷房、暖房のいずれか)を選び、冷やしすぎ、暖めすぎを防止し、快適性と省エネを両立することができます。

<比較条件(消費電力量は能力により異なります。)>
S22MTCXSにおいて、エコ自動運転[(暖房)22℃(冷房)28℃の場合。632kWh]と冷暖房運転[(暖房)25℃設定(冷房)26℃の場合。865kWh)を日本工業規格(JISC9612)に準拠して比較。

<環境条件>

集合住宅(鉄筋)洋室、南向き
中階、換気回数0.5回/h、天井高さ2.4m/部屋容積23.8(m³)相当。

- JISに基づき算出された期間消費電力量とは異なります。
- お好みに合わないときは運転モードを変えてください。
- 風量設定が「自動」のとき、ドライ・冷房(エコ自動で選択された場合を含む)運転を開始すると、室内ユニットにこもったイヤなニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。



エコ自動を押す。

- 運転ランプが点灯し、エコ自動運転を行います。

温度を変える

運転中に **温度** を押す。

温度設定	標準 -5℃ ~ 標準 +5℃ (※1)
------	-------------------------

(※1) 標準…室内、屋外温度から決定した温度

風量を変える

運転中に **風量** を押す。

風量設定	自動・しずか
------	--------

■風向を変えたいとき ▶14ページ

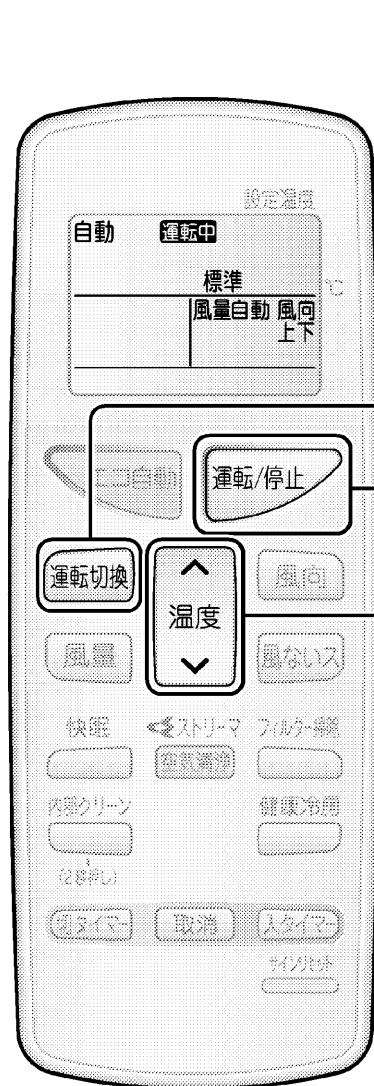
■停止したいとき

運転/停止を押す。

- 本体の運転ランプが消灯します。

運転のしかた (エコ自動・ドライ・冷房・暖房・空清運転)

自分に合ったお好みの運転を選べます。

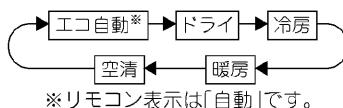


1

運転切換 を押し

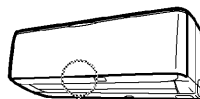
運転モードを選ぶ。

- 押すごとに下記のように運転モードが切り換わります。



2

運転/停止 を押す。



緑色が点灯
運転

■風量・風向を変えたいとき

▶13, 14ページ

- ドライ運転の場合は風量設定は「自動」になります。風量変更はできません。

温度を変える

運転中に **温度** を押す。

運転モード	温度設定
エコ自動	標準 - 5℃ ~ 標準 + 5℃ (※1)
ドライ	標準 - 2 ~ 標準 + 2 (※2)
冷房	18℃ ~ 32℃ (おすすめ温度) 26℃ ~ 28℃
暖房	14℃ ~ 30℃ (おすすめ温度) 20℃ ~ 22℃
空清	設定温度は変えられません。

(※1) 標準…室内、屋外温度から決定した温度

(※2) 標準…ドライ運転開始時の室内温度

■停止したいとき

運転/停止 を押す。

- 本体の運転ランプが消灯します。
- 次回 **運転/停止** を押すと前回と同じ内容で運転します。
(リモコンの電池を交換するまで、前回運転内容は消えません。)

エコ自動運転について

- エコ自動運転については11ページを参照してください。
- 屋外温度を監視しながら最適な温度になるように設定温度を見直します。

暖房運転について

- 屋外温度が下がり、暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、フラップが上向きになり風も止まります。この霜取り運転(3~10分間)が終わると再び暖房運転を開始します。霜取りにより溶け出した水が室外ユニットの下に流れ出したり、湯気が白い煙のように見えることがありますが、異常ではありません。

ドライ運転について

- ドライ運転は、弱めの冷房運転と停止を適切に制御して湿気を取ります。
- お部屋の条件、在室人数、屋外温度によっては、室内温度が下がる場合があります。
- リモコン設定と除湿効果、室内温度は次のような関係があります。お好みに合わせて調節してください。

リモコン設定	-2 ~ 標準 ~ +2
除湿効果	高い ↔ 低い
室内温度	下がる ↔ ほぼ同じ

- 室内温度より屋外温度が低い場合、除湿効果が低くなります。

お知らせ

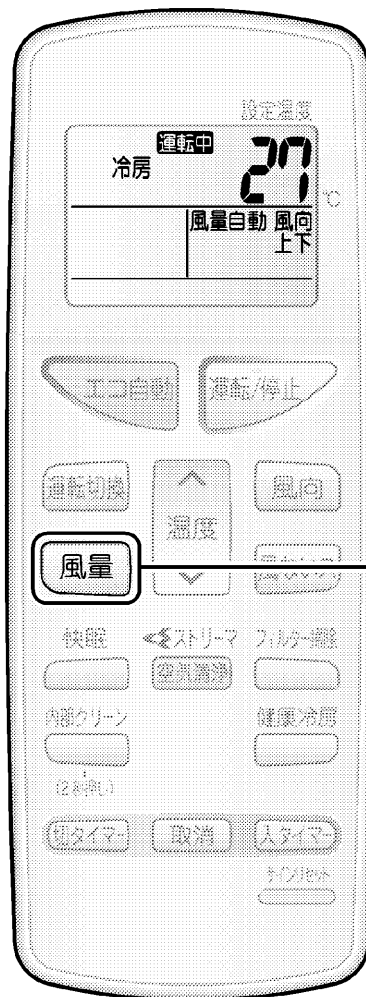
- 風量設定が「自動」のとき、エコ自動(運転モードがドライ・冷房のいずれかのとき)・ドライ・冷房運転を開始しても、すぐに風が出ません。
(室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑えるため。)

風量調節

上手な風量調節でより快適な風を。

風量調節について

- 「しずか」、「微」など少ない風量では、十分冷えない、暖まらない、湿度が下がらないことがあります。
- 風量設定が「自動」のとき、ドライ・冷房（エコ自動で選択された場合を含む）運転を開始すると、室内ユニットにこもったイヤなニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。約40秒お待ちください。



風量を変える

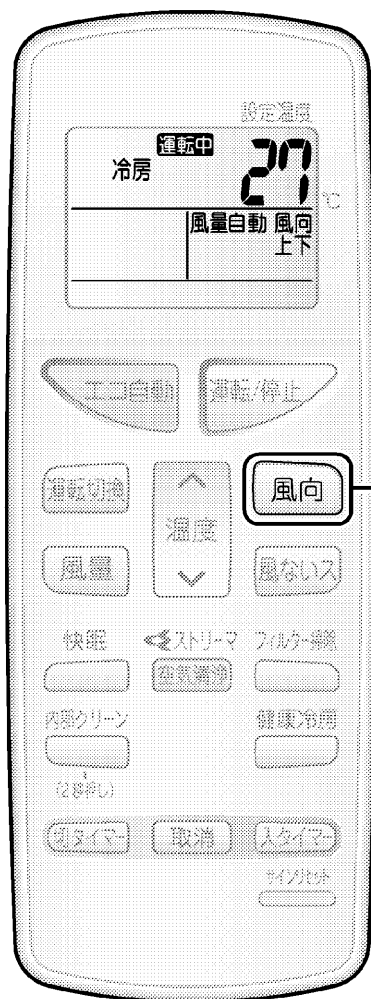
運転中に **風量** を押す。

運転モード	風量設定
エコ自動	自動・しずか
ドライ	自動
健康冷房	
冷房	自動・しずか 微から強まで (5段階)
暖房	
空清	風量
快眠冷房	
快眠暖房	

運転のしかた

風向調節

上手な風向調節でより快適な風を。



上下の風向を変える

運転中に

風向 を押す。



●風向表示が点灯します。

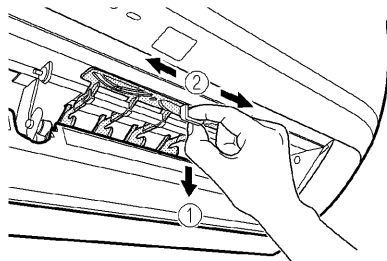
フラップ(上下風向調節羽根)が上下に自動で動きます。

■風向を固定したいとき

風向 をもう一度押す。

●風向表示が消灯します。

左右風向を変えたいとき

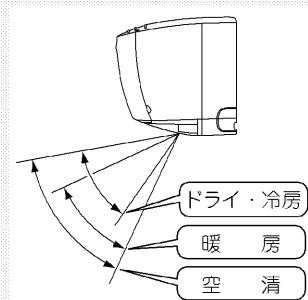


ルーバー(左右風向調節羽根)のつまミを持って、下に少しひきながら左右に動かす。

●左右1ヵ所ずつあります。

上下の風向調節について

●フラップ(上下風向調節羽根)の可動範囲は運転モードに応じて異なります。



お願い

上下の風向調節は必ずリモコンで行ってください。フラップ(上下風向調節羽根)を無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。

お知らせ

- 室内温度が設定温度よりも暖房時は高く、冷房時は低くなり、室外ユニットが停止している間は、フラップは停止します。フラップが上下に動いているときは、フラップが可動範囲の上限まで移動して停止します。
- ドライ・冷房運転時に下吹きでフラップを停止したまま運転されますと、露が付くのを防ぐために、約1時間後に自動的にフラップの角度が変わります。
- 左右風向を変えるときは、風向が上向きだと指が入らないことがあります。リモコンで上下風向を下向きに調節してから左右風向を変えてください。
- 上下の風向調節として風ないス運転をご使用頂くことができます。▶15ページ